## 色々なソート1

### 目次

- バブルソート
- 選択ソート
- 挿入ソート
- ・ヒープソート
- ・まとめ

# バブルソート

- 隣り合う2つの数字を比較して入れ替えていくソート方法
- 計算時間は $\mathcal{O}(n^2)$ (比較回数がn, n-1, n-2, ..., 1と減っていくため)

#### バブルソートの図

### https://www.codereading.com/algo\_and\_ds/algo/bubble\_sort.html

#### ソート前の配列



1. 隣り合う要素を比較する。交換しない。



2. 隣り合う要素を右に進めて比較する。交換する。

3. もう一度隣り合う要素を右に進めて比較する。交換する。

4. 1度目のソートが終わった状態。 ソート済みの終端の配列を除外して1から3を繰り返す。





## 選択ソート

- 最小値を線形探索し、未確定の先頭データと入れ替ていく方法
- 計算時間は $\mathcal{O}(n^2)$ (比較回数がn, n-1, n-2, ..., 1と減っていくため)

#### 選択ソートの図

### https://www.codereading.com/algo\_and\_ds/algo/selection\_sort.html



## 挿入ソート

- 未確定のデータ領域のデータを一つ持ってきて、ソート済みのデータに挿入していくソート方法
- 計算時間は $\mathcal{O}(n^2)$ (比較回数がn, n-1, n-2, ..., 1と減っていくため)

#### 挿入ソートの図

### https://www.codereading.com/algo\_and\_ds/algo/insertion\_sort.html

#### ソート前の配列



1. ソート済み「3」とソートされていない要素「9」を比較する。 3<9なので「9」は「3」の後ろに挿入される。



2. ソート済みの要素「9」とソートされていない要素「6」を比較する。 9 > 6 なので「6」は「3」と「9」の間に挿入される。



3. 「1」は先頭に挿入される。



4. 「2」は「1」と「3」の間に挿入される。



#### ソート完了



色の意味

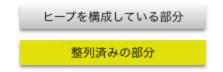
ソート済 ソートされていない

## ヒープソート

- ヒープの先頭データ(最小値か最大値となる)をポップしていくソート方法
- 計算時間は $\mathcal{O}(n \log n)$ (n個の数字からヒープを作る時間 + ヒープを再構築する時間)

#### 挿入ソートの図

### https://www.codereading.com/algo\_and\_ds/algo/heap\_sort.html



1. 配列全体でヒープを作る



2. 「1」と「n」を交換し、「1」から「n - 1」でヒープを再構築する



3. 「1」と「n-1」を交換し、「1」から「n-2」でヒープを再構築する



4. これを繰り返せば整列される

### まとめ

- バブルソート、選択ソート、挿入ソート、ヒープソートを説明、実装
- とくに、ヒープソートの実装が難しかった。。。

#### 参考URL・書籍

ソート全般について: <a href="https://www.codereading.com/">https://www.codereading.com/</a>

ヒープソートについて: <a href="https://novnote.com/priority-queue-heapsort-impl-cpp/565/">https://novnote.com/priority-queue-heapsort-impl-cpp/565/</a>

「アルゴリズム図鑑」石田保輝, 宮崎修一著 (翔泳社)

次回につづく(マージンソート、クイックソートなど)